

令和5年度 九州の河川維持管理技術に関する講習会（南部）

一般財団法人 河川技術者教育振興機構 CPD認定プログラム (認定単位16)

公益社団法人 土木学会 技術推進機構 CPD認定プログラム (認定単位3.9)

※ 土木学会で証明する単位が、各団体のルールにより認められない場合がありますのでご注意ください。

目的

災害の激甚化や河川施設の老朽化が懸念されており、堤防や河道などの維持管理をこれまで以上に着実に進めていく必要があります。

また、河川が本来有している生物の生息環境や多様な景観を保全・創出し、治水・利水機能と環境機能を両立させる河川管理が重要です。

これからの河川の維持管理の水準を確保・向上していくためには、維持管理についての専門技術を持つ技術者の活躍が求められる時代を迎えており、そのためには豊富な経験を有する官民の技術者の知見を活用し、管理水準を維持することが求められています。

このような状況を踏まえ、河川管理に関わる技術者の技術力向上を目的とした講習会を開催いたします。

【 挨拶 】

国土交通省 九州地方整備局 河川部 河川情報管理官

13:00~13:05

甲斐 公久 氏

【 講演内容 】

「環境改善に活用可能な河川環境管理シートの作成法とその活用法（中級編）」

公益財団法人リバーフロント研究所 自然環境グループ 主任研究員

13:05~14:20

白尾 豪宏 氏

「河川管理に関する最近のトピックについて」

国土交通省 国土技術政策総合研究所 河川研究室長

14:20~15:35

瀬崎 智之 氏

「九州における河川の維持管理について」

国土交通省 九州地方整備局 河川部 河川情報管理官

15:45~16:30

甲斐 公久 氏

【 質疑応答 】

司会 (一社)九州地域づくり協会 技術部長

16:30~17:05

久留 省二

※ 対面による講義となります。

日時：令和5年12月16日(土) 13:00~17:05

定員：100名(事前申込みが必要で先着順です。当日受付は出来ません。)

会場：TKPガーデンシティ鹿児島中央 薩摩ホール

(鹿児島県鹿児島市中央町26-1 南国アネックス3F)

※事前申込必須【令和5年11月13日~12月11日 15時まで】

申込方法：(一社)九州地域づくり協会ホームページ上 <https://www.qscpua.or.jp/>より、
入力フォームに必要事項を入力後、申請してください。

※ 後日、申込み時に登録(入力)されたメールアドレスへ講習会で使用する資料データをダウンロードするためのURLを送信いたします。当日は、資料を各自で印刷のうえ、ご持参いただきますようお願いいたします。

※ CPDについては、上記の2団体です。

受講証明書は、当日、講習の終了後に配布致します。

講習会后、メールでアンケートのご案内を送信いたしますので、今後の運営の参考とさせていただきますので、是非ご協力をお願い致します。

問合せ先：(一社)九州地域づくり協会 092-476-5680

【共催】国土交通省 九州地方整備局 河川部

(一社)九州地域づくり協会

(一社)北部九州河川利用協会

なお、北部会場の講習会は、今後、情報を掲載予定です。

詳しくは(一社)北部九州河川利用協会ホームページ <https://nriver.jp/>をご覧ください。

参加
無料

【 会場周辺地図 】



【 会場 】

〒890-0053

TKPガーデンシティ鹿兒島中央 薩摩ホール

鹿兒島県鹿兒島市中央町26-1 南国アネックス 3階

(JR鹿兒島本線 鹿兒島中央駅 東口から徒歩3分)